

2部

スクーリング
アンケートより

会場スクーリングの感想

ここでは、スクーリングのアンケートに寄せられた講義の感想を一部で紹介いたします。今後の受講の参考などにしていただければ幸いです。

共通基礎科目

●科学的な見方・考え方 桑原真弓先生

- ・実際にあった事例を用いて説明してくださり、とても分かりやすかったです。レポートの書き方も一から丁寧に教えていただきました。
- ・レポートの書き方を知ることができた。より深まった。例や演習があって分かりやすかった。

●禅のこころ 斉藤仙邦先生

- ・座禅堂で坐禅を体験させていただいたことが、なによりよかったです。講義と体験と組み合わせて学ぶことができ、とてもありがたかった。丁寧にたくさんのことを教えていただきありがとうございました。とても気持ちがよくなりました。
- ・30分の坐禅で30分間呼吸に集中できず、雑念に引っ張られている自分がいた。呼吸に集中し続けることが難しいと思った。これを続けることで仕事等で人との関わりで生じるストレスは楽になると思った。

●データ分析とプレゼンテーション技法 岩田一樹先生

- ・Excelが苦手という意識が改善されました。数字やデータから学ぶにも苦手意識がありましたが、自ら数字を整理していくことに慣れながら克服したいと思いました。

- ・データ分析は苦手意識があったが、順序立ててゆっくりと丁寧に教えてくれたことで今後にも役立てそうだった。

社会福祉士指定科目・精神保健福祉士指定科目

●ソーシャルワークの理論と方法（精神専門） I 田中尚先生

- ・先生や他の学生の方々の体験談が非常に興味深かったです。授業の内容がより具体的にイメージできました。また、先生の温かくて全てにおいてポジティブな表現は、自分の中で様々な気づきを得ることができました。

●刑事司法と福祉 菅原好秀先生

- ・教科書の内容をただ学ぶだけでなく、国家試験の問題を題材に用いて解説してくれたので、知識がより実践的なものとして身につきました。今後の学習に対するモチベーションが向上しました。
- ・自分の能力をフル稼働させても追いつくまで必死で、頭に入ることは難しいですが、時間があっという間に感じるほど集中できました。

●社会福祉原論A 元村智明先生

- ・社会福祉とはなにか、なにができるのか、明確な答えは出ず、それどころか様々な情報や捉え方、価値観などを知り、さらに分からなくなった。考えることの大切さを学べたいい授業だったと思う。先生の話が分かりやすい表現が多く、理解しやすかった。
- ・社会福祉についての学びが深まったと思います。社会問題の具体例を数多くテキストに載せていただきましたが、きっとまだまだ多くの社会問題があり、取り組まなければならないことがあることを学びました。ビデオ学習でも社会福祉の具体的な実践を学習することができ、深い学び

になりました。社会福祉士を目指す者にとって、社会福祉とはなにか？
どのような目線で物事を見るのか、それには様々な見方があり、援助方法があり、根底には人との繋がりがもたらす支えあうことへの心構えや倫理観を学べたと思います。人を見るという言葉がとっても考えさせられました。人を理解することへの奥深さ、改めて自分を振り返るきっかけになったスクーリングでした。

- ・授業が細かく濃い内容で、メモが止まりませんでした。よかった点と考えさせられたことが合わさりますが、わたしの思っていた福祉と今回の授業を通して点と点が繋がった気がします。また、今の福祉の課題は何か、今ある制度をどう利用していくのか考えることができました。

●地域福祉と包括的支援体制A 大石剛史先生

- ・教科書で事前に学んでいたが、実際にスクーリングを受けたことで誤って認識していたところが正しく認識できたり、知識を深めることができた。情報が多かったので改めて自分の中に落とし込んでいきたい。
- ・抽象的な概念や難しい表現について、分かりやすく言葉を選んで解説していただいたことで、理解に繋がる授業でした。

●社会福祉法制 菅原好秀先生

- ・事例を通して法律と制度について理解が深まった。教科書、レジュメの補足をしていただき、気になることを質問できたので、より興味を持つことができた。ライブで授業を受けることにより、より深い内容を聞いたのでよかった。

●社会福祉調査の基礎／社会調査の基礎 村山くみ先生

- ・統計法について学べたことと、量的調査における情報収集とデータの数値化や分析の方法を学ぶことができ、統計に関しての意欲がわきました。

た。

- ・情報が溢れている時代に必要なりテラシーを学ぶことができてよかったです。また、調査の中で質問をする際に誘導的な配置、表現を使うことや、1つの質問に2つの問いを入れること、曖昧な表現を用いることをしないよう、注意したいです。調査には様々な手法とその特徴があるので、自分が知りたいことに合わせた手法が用いられるようにさらに学びを深めたいです。
- ・メモを取りはじめると、メモに集中してしまいがちなので重要ところをしっかりと教えていただけて助かりました。生徒たちへ定期的に問いかけもしてくださったので、いい緊張感のまま受講できてよかったです。なによりたのしかったです。

心理系専門科目

●カウンセリング演習Ⅰ 末富美貴先生

- ・演習というだけあって実際のロールプレイもあり、大変貴重な経験であった。学びを深めるきっかけになる授業であった。先生の声の大きさや授業の進め方もよかった。個人的には最後のスクーリングだったので、とても有意義に受講できてよかった。
- ・沈黙について深い学びがあった。ワークでは、周りの人の相互作用によって自分の行動が変化すること。資料の文字が大きくとても読みやすかった。資料もあらかじめ準備してくださり、ありがとうございました。
- ・グループで話したことにより、自己の理解が深まった。この講義を受講し、自己概念が広くなったらいいなと思う。自己概念を広げる（深める）ことで対人への価値観が一定ではなくなり、理解の幅が広がると人間の表裏の表情があることを自分の引き出しに入れたいと思いました。

文字が大きい資料で大変見やすかった。大変たのしい2日間でした。

●心理学研究法B 吉田綾乃先生

- ・今まで学べど学べど読むことが難しかった論文の根拠となる部分について、ようやく理解できて感動しました。実験、統計など各々バラバラに入っていた知識がこのスクーリングのおかげで整理でき、研究のおもしろさを知ることができました。受けてよかったです。
- ・尺度を実際に作成することで、研究における手順や各種統計データの必要性が分かった。

会場スクーリングとオンデマンド・スクーリングにはそれぞれ違った魅力やメリットがあります。会場では先生やほかの学生さんなどとの交流があり、オンデマンドでは自分自身と向き合う時間を得られるかもしれません。科目修了試験も含めてご自身のライフスタイルや学習方法にあった単位修得方法を見つけていただければ幸いです。